

〔心臓血管外科〕

研修の特徴と内容

【特徴】

これまで胸部外科として心臓血管外科と呼吸器外科の両者を診療しておりましたが、それぞれの専門性をより高めるために二つに分かれて、心臓外科と血管外科を担当する診療科として2004年2月より新しく発足しました。それに伴い、新任教授として宮本裕治教授が赴任し、心機一転、教室員一同張り切って診療、教育、研究を行なっている。

2006年12月より診療科名は「心臓血管外科」に変更となっておりますが、1980年胸部外科設立から35年以上の実績があり、心臓血管外科領域では関西でも有数の施設としてすでに知られている。

兵庫医科大学臨床研修プログラムでは、外科専門医プログラム選択者では原則として2カ月当科で研修を行う。将来外科専門医をめざす諸君は、この初期臨床研修プログラムないし3年目以降の臨床研修プログラムでぜひ研修されたい。

【内容】

① 一般目標（G I O）

1. 心臓血管疾患の外科治療に参加して、病態および治療体系を学び、周術期管理法を修得する。
2. 外科医に必要な血管吻合、再建の基本を修得する。

② 行動目標（S B O）

1. 患者に関して適切な問診および身体診察し、心電図や単純X線など必要な臨床検査を選択および評価できる。
2. 特に患者の状態疾患に応じ、緊急対応の必要性について判断できる。
3. チーム医療の原則や医療法規を理解し、SOAPの方式で適切な医療記録を作成、管理できる。
4. カンファレンスにおいてプレゼンテーションができ、転科退院サマリーおよび紹介状を作成ができる。
5. 人工呼吸管理、中心静脈確保、スワングアンツカテーテル挿入モニタリング、循環作動薬の使用、胸腔ドレーン管理、一時的ペースメーカーや気管内挿管および電氣的除細動を含む心肺蘇生法など、周術期管理において必要な手技および治療について精通し、指導医のもとに実施できる。
6. 手術第1ないし2助手として、開胸ならびに閉胸手技さらに末梢血管吻合を指導医のもとに実施できる。
7. 術中体外循環および大動脈内バルーンパンピング法について理解し、基本的取扱いや臨床工学士への指示ならびに協力できる。

③ 研修内容（方略）L S

On Job Training: 指導医および上級医のもとに、上記診療に従事する。

④ 教育に関する行事

月	7:30~8:00	心臓血管外科・ICU合同モーニングカンファレンス
	8:00~9:00	心臓血管外科・呼吸器外科合同術前検討会
	14:00~17:00	教授回診
火	7:30~8:00	心臓血管外科・ICU合同モーニングカンファレンス
	8:00~8:30	心臓血管外科病棟カンファレンス

水	7:30～8:00	心臓血管外科・ICU合同検討会
	8:00～9:00	術後検討会 英文抄読会
	19:00～20:00	心臓血管外科・循環器内科合同症例検討会
木	7:30～8:00	心臓血管外科・ICU合同モーニングカンファレンス
	8:00～8:30	心臓血管外科病棟カンファレンス
金	7:30～8:00	心臓血管外科・ICU合同モーニングカンファレンス
	8:00～9:00	術前検討会
	12:30～13:00	心臓血管外科ランチョンセミナー
	14:00～17:00	教授回診

⑤ 研修評価

随時オンライン卒後臨床研修評価システムEPOCを用いておこない、兵庫医科大学病院
研修管理委員会の承認をえる。

指導医等

主任教授：宮本 裕治
講師：良本 政章

教授：光野 正孝
助教：田中 宏衛

講師：山村 光弘
助教：関谷 直純

研修実施責任者

講師：山村 光弘